

名寄市民文化センター E N - R A Y H A L L

E N - R A Y T S U S H I N TAKE FREE



－ 海流座公演 －
アンデルセン
「絵のない絵本と
もうひとつの物語」
セレナード

GALLERY Information

EN-RAYホール公演スケジュール

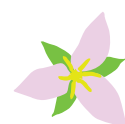
EN-RAYホールからのお知らせ

バックステージスタッフ奮闘記 vol.1
「ピンスポットに初挑戦!!」

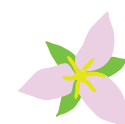
－ 特 集 －

海流座の制作スタッフ・釘崎さんが語る

故・米倉齊加年の 「絵のない絵本」への想い



EN-RAYホール公演スケジュール



10.4 Sat 「Tres Dias Parto LIVE」 時 間 開場 17:30 / 開演 18:00 入 場 料 ￥2,000 中高生 ￥1,000 出 演 Tres Dias Parto fl.: 大島さゆり / pf: 橋田由紀乃 / cajon: 佐藤裕一 お問合せ パン工房 留久 tel. 01654-3-5371	10.7 Wed 劇団海流座 米倉齊加年追悼公演 アンデルセン「絵のない絵本と もうひとつの物語」セレナード 時 間 開場 18:00 / 開演 18:30 入 場 料 一般 ￥2,000 大学生以下 ￥1,000 ※EN-RAY倶楽部会員の方は上記価格より ￥500引き致します。 ※当日券は上記価格より ￥500増。 出 演 劇団海流座 お問合せ EN-RAYホールチケットセンター tel. 01654-3-3333	10.9 Mon チャリティ映画鑑賞会 「エクレール お菓子放浪記」 時 間 ①10:00～ ②13:30～ ③18:30～ 入 場 料 前売一般 ￥1,000 お問合せ 更生保護女性会事務局 tel. 01654-3-3323 赤十字奉仕団事務局 tel. 01654-2-2025
10.12 Mon 陸上自衛隊第2音楽隊 名寄市巡回演奏会 「North Wind - 地域と共に -」 時 間 開場 14:30 / 開演 15:00 入 場 料 無料 ※整理券優先入場 出 演 陸上自衛隊第2音楽隊 ゲスト: 名寄中学校吹奏楽部 お問合せ 陸上自衛隊名寄駐屯地広報班 tel. 01654-3-2137 (内線202/203)	10.24 Sat 「ほくでんファミリーコンサート」 時 間 開場 17:30 / 開演 18:30 入 場 料 無料 ※要整理券 出 演 指 揮: 佐藤 俊太郎 管弦楽: 札幌交響楽団 お問合せ EN-RAYホールチケットセンター tel. 01654-3-3333	11.19 Wed 国際ソロプチミスト名寄 チャリティ」コンサート 「LEGEND」 時 間 開場 17:30 / 開演 18:30 入 場 料 S S 席: ￥4,500 / S 席: ￥4,000 自由席: ￥3,000 出 演 菅原浩史 (バリトン) / 柿迫秀 (テノール) / 吉田知明 (テノール) / 内田智一 (バリトン) / 志村糧一 (テノール) お問合せ 国際ソロプチミスト名寄 tel. 090-1649-0803 (岡崎) tel. 090-3898-9577 (山田)
11.25 Wed 「第1回 延齢寄席」 時 間 開場 18:00 / 開演 18:30 入 場 料 全席自由 ￥1,000 (50名限定) ※ハワイエギャラリーにて開催 出 演 林家卯三郎 お問合せ EN-RAYホールチケットセンター tel. 01654-3-3333	12.5-6 Sat-Sun 「劇ちゅー 2015」 時 間 ①15:00 ②17:30 ③20:00 ※2日間共通 入 場 料 1公演 ￥1,000 ※各公演50枚限定 1日券 ￥2,000 ※20枚限定 出 演 SWANK企画 (名寄市) / 一步座 (土別市 朝日町) / 劇団fireworks (札幌市) お問合せ EN-RAYホールチケットセンター tel. 01654-3-3333	12.14 Mon 「三遊亭小遊三 独演会」 時 間 開場 16:30 / 開演 17:00 入 場 料 全席指定 ￥4,000 ※未就学児入場不可 ※別途手数料として ￥500必要 出 演 三遊亭小遊三 お問合せ SOUVENIR tel. 090-6211-8518

内容は、変更になる場合があります。各公演や、その他の催しの最新情報は、公式サイト「en-ray.jp」をご覧ください。

EN-RAYホールからのお知らせ

札幌が名寄にやってくる! 「ほくでんファミリーコンサート」整理券配布について

EN-RAYホールチケットセンターでは、10/24(土)18時30分よりEN-RAYホールで行われます、「ほくでんファミリーコンサート」(主催:北海道電力(株))の入場整理券を配布中です。配布は、**お一人様2枚まで**とさせていただきます、なくなり次第終了となりますので、ご希望の方はお早めに!!

－ ボランティアスタッフ募集 －

募集内容	① フロントスタッフ …………… もぎり・客席案内などのフロント業務 ② バックステージスタッフ …… 舞台設営・音響照明機器の設置など
お申込み お問合せ	登録申込書に必要事項をご記入のうえ、下記までご提出ください。 (株)エフエムなよろ ホールボランティア事務局 〒096-0023 名寄市西13条南4丁目2番地 名寄市民文化センター EN-RAYホール管理事務室内 tel. 01654-3-3333 fax. 01654-3-4000 E-mail club@en-ray.jp

EN-RAYホールでは、ホールをはじめ音楽スタジオ等、施設の貸し出しを行っています。利用をお考えの市民・団体の皆さまのご相談を随時受け付けておりますので、詳しくは名寄市民文化センターまでご連絡ください。

名寄市民文化センター管理係
tel. 01654-2-2218 fax. 01654-2-2356

名寄市民文化センター
名寄市教育部生涯学習課文化振興係

〒096-0023 名寄市西13条南4丁目2番地
tel. 01654-2-2218 fax. 01654-2-2356

発行・編集
株式会社 **エフエムなよろ**

〒096-0023 名寄市西13条南4丁目2番地 名寄市民文化センター EN-RAYホール管理事務室内
tel. 01654-9-7000 fax. 01654-9-7001 Email 788@nayoro.fm

INTERVIEW



釘崎 康治さん

「アンデルセンの名作と
今こそ伝えたい
『もうひとつの物語』」

本日は10月7日、ここEN-RAYホールで行われます、劇団海流座の公演「アンデルセン『絵のない絵本ともうひとつの物語』セレナード」について、製作の釘崎康治さんにお話を伺いました。

伊藤 今回10月7日に海流座の皆さんが名寄に来てくださいますが、名寄での公演は、今回で何回目になるのでしょうか。

釘崎 2012年に、米倉喬加年を代表として名寄で公演をさせていただきましたことがあります。演目は、「父帰る」と「十二夜待ち」でした。それと僕はそれ以前にも、随分昔の話になりますが、1970年代から80年代にかけて、学校での公演で3度ほど名寄に来ているんです。

伊藤 2012年より以前にも、学校の方を中心に回られていたんですね。それではいよいよ、今回の公演について伺いたいと思います。今回のこの「アンデルセン 絵のない絵本ともうひとつの物語セレナード」という内容の作品なのか、上演前ですと差し支えない範囲で結構です。お聞かせいただければと思います。

釘崎 これは、2014年の1月、米倉喬加年が存命中でまだ元気だったときに、ぜひアンデルセンの「絵のない絵本」をやっておきたいと言ったことで生まれた企画なんです。海流座そのものが、米倉がやりたい芝居をやっていたということとで結成した劇団ですのでね。僕はアンデルセンに詳しくなかったものですから、さっそ

く原作を読んでみたんです。そうしたら、なぜ彼がこの企画をやりたいと言ったかがわかりました。

伊藤 といいますと？

釘崎 「絵のない絵本」は、天上にいますお月様と地上にいる貧乏な若者絵描きとの対話で進んでいくんです。月が天空を巡って地球上の色々なところへ月の光が差し込む、その情景を月が豊かに語るんですね。たくさんさんの言葉で、それを、地上にいる貧乏絵描きが聞いているんです。すると月が、今話したお話を絵にしませんか、と絵描きに問いかける。これが基本になって話が展開します。その、月が見た人々の日々の営み、そこには当時の社会の厳しい現実があり、その現実の中で大人も子どもも葛藤を抱えながら生きている訳ですが、その中に、悲しみがあり怒りがあり痛みがあり、また、愛があるわけです。そういう、人々の本当の営みを描いているところに、僕はこの「絵のない絵本」が普遍的に読み継がれている理由があると思うんです。それを、熟練した絵描きでもあった米倉がやりたいと言っているんですから、やっぱり、人間の大切なところを描くんだ、人間が人間としてどうあれはいいかというところを描くんだと思って、感動したのを覚えています。

伊藤 なるほど。

釘崎 ですが、昨年8月に米倉が急死したものですから、米倉の演出では完結できず、新たに作っていかねばならなくなりました。そこで、「絵のない絵本」を中心に置きながらも、米倉の追悼的な意味合いを含めて、北海道での思い出話を描いた「とんとんと金のかぎ」という作品を同時に上演することにしたんです。それと、「もうひとつの物語」とタイトルに入っていますが、7場で構成される「絵のない絵本」の中に、東京大空襲の場面を加えました。当初はアンデルセンの世界とはちょっと離れたような感じがする、という意見も出たんですが、やはり、平和の問題が大変揺れている今、ひとの命の大切さを描きたかったんです。アンデルセンが生きていて今日の世界を見たらきつと、強く愛と平和のメッセージを発したはずですから。この今日性が、この作品の大きな価値になったと思っています。

伊藤 これはぜひ、お子さんからそして大人の方までたくさんの方に、今だからこそ観ていただきたい作品ですね。

釘崎 本日にこそ思いますね。アンデルセンの作品は、子どもから大人まで、年齢を問わず、世界の誰の頭の中にも、いくつもあるだろうと思うんです。小さいときお母さんから読んでもらった、お母さんも小さいとき、おばあちゃんから読んでもらったとか。多く読まれている作品だけに、やはり今回の舞台は、お子さんから観ていただきたいと思います。

伊藤 それでは最後に、今回の名寄公演は、今年5月にオープンしました「EN-RAYホール」での公演となります。ここで行うことへの期待などを教えてください。

釘崎 僕、公演でたくさん地域をまわっているんです。地域をまわりながら、僕も米倉も共通して思ったのは、やはり、地域に根ざした文化というものが非常に大切だということなんです。地域に根ざした自主的な作品作りも必要だと思います。そういう意味で、名寄では市民劇をおやりになつていきますけど、この市民劇や劇団の育成などにもっと力を入れていきたい、文化の、演劇の土台作りをしていきたいと思っています。僕は、「EN-RAYホール」ができたことによって、地域の文化が活性化化すると思うんです。地域の文化が活性化すること、人々の日常に喜びがふれたら、こんなに嬉しいことはないです。僕はEN-RAYホールができたことについて、そういう期待を持っています。

伊藤 ありがとうございます。どうぞよろしく願っています。本日はありがとうございました。釘崎 ありがとうございます。

(聞き手 伊藤美和子)

※インタビューの様子は、運動ラジオ番組「EN-RAY TIME」(AIRで平日10時半〜)でも放送いたします。

まずはレクチャー。基本操作を学びます



バックステージスタッフ——それは、ホールを影から支える縁の下の方たち。EN-RAYホールの公演は、たくさんの方のバックステージスタッフによって支えられています。中でも、市民有志の皆さんによるボランティアスタッフは、ホールにとっても心強い存在です。今回は、そんなバックステージボランティアスタッフの皆さんに注目してみよう。

夏の盛りの7月29日、そして8月24日の2日間にわたって、バックステージボランティアのための「ピンスポット研修」が行われました。ピンスポットとは、ステージ上の特定の人物に照射する照明のこと。「スポットライト」とも言います。コンサートでのソロパートなど、盛り上がりには欠かせない存在です。集まった皆さんは、もちろんスポットライトの操作は初めて。初回の研修では、用語の解説から基本姿勢、実際に

Vol.1

ピンスポットに
初挑戦!!

の。終わつた時には思わずため息がもれるほど。感想を聞いてみると、「緊張したけれど気持ちいい!」と、笑顔で語ってくれました。この充実感を味わってみたいあなた、ボランティアスタッフはまだ募集中! スポットライトを浴びるのもいいけれど、あてるのもなかなか楽しいですよ!



ピントもばっちり合ってます!



いよいよ本番。
気合が入ります!

GALLERY Information

9/28〜ホワイエギャラリーにて開催中

なよろまちづくり教育フェスタ運動企画「名寄産業高校建築システム科 生徒作品コレクション」

9/26〜27にかけてEN-RAYホールで行われた「なよろまちづくり教育フェスタ」において展示された、名寄産業高校建築システム科の生徒たちの設計製図作品を一挙公開します。各種建築系コンペへの出品・受賞作品や卒業制作など、将来の建築業界を背負って立つ若者たちの力作にご注目ください!



名寄市民文化センター
EN-RAY HALL

EN-RAY倶楽部
会員募集中!

お申込み・お問合せ

EN-RAYホール内 EN-RAY倶楽部事務局
名寄市西13条南4丁目2番地 名寄市民文化センター
tel : 01654-3-3333 E-mail : club@enray.jp

EN-RAYホールホームページ <http://en-ray.jp/>



EN-RAY通信運動ラジオ番組

『EN-RAY TIME』

平日毎日10:30から5 /

ラジオはFM78.8MHz

AIR TESSHIにて好評放送中!

EN-RAY通信掲載インタビューの様子などを放送します。